



Morse Micro
reaching farther™

2022年9月7日

<<報道資料>>

Morse Micro PTY. LTD.

モースマイクロ、IoTコネクティビティを推進し、デジタルの未来に革命を起こすべく、 1億4,000万ドルのシリーズB資金を調達

～メガチップス社との戦略的パートナーシップにより、
Wi-Fi HaLowテクノロジーの新時代を切り開く～

2022年9月7日、シドニー発：IoT(モノのインターネット)向けWi-Fiを再定義するファブレス半導体企業の**モースマイクロ**(Morse Micro PTY. LTD.、本社:オーストラリア・ニューサウスウェールズ州)は本日、シリーズB資金として1億4,000万ドルを調達したことを発表しました。この資金調達は、日本に拠点を置くASICおよびSoCサービスの大手企業である**株式会社メガチップス**(東証:6875、本社:大阪市淀川区、代表取締役社長:肥川 哲士、以下:メガチップス)が筆頭出資者となり、[Blackbird Ventures](#)、[Main Sequence Ventures](#)、[Clean Energy Finance Corporation](#)、[Skip Capital](#)、[Uniseed](#)、Malcolm and Lucy Turnbullなどの既存投資家も参加して行われました。

モースマイクロは、今回調達した資金を元に、Wi-Fi HaLow技術でこれまでにない事業規模と需要を実現し、デジタル社会の未来に革命を起こしていく意向です。また、既存のWi-Fi HaLowチップやモジュールの市場投入戦略を加速させる一方で、新しいソリューションの設計など、同社が提供するサービスの深化に努めていきます。

今回の出資に伴い、メガチップスとは戦略的業務提携を行い、東アジアにおけるWi-Fi HaLowの新時代を切り開いていくこととなります。メガチップスは、モースマイクロのIEEE 802.11ah準拠の半導体およびモジュールの製造に加え、品質保証、販売サポート、および新たな販売チャネルを提供し、地域全体の事業規模を拡大していきます。また、両社はWi-Fi HaLowソリューションの市場拡大に向け、共同で販売促進活動を行っていきます。

モースマイクロの共同創業者兼CEOであるMichael De Nilは、次のように述べています。
「当社は、メガチップスの資金援助と強固な製造・販売支援により、IoTコネクティビティに革命を起こすという当社の目標を達成するための態勢が整いました。IoTエコシステムにおいてWi-Fi HaLow準拠ソリューションの市場牽引力が高まる中、当社はエキサイティングな転機を迎えています。メガチップス社は、コネクティビティに革命を起こし、将来にわたって持続するWi-Fi HaLow

ソリューションを構築するという共通のビジョンを持っています。当社は、市場規模とリーダーシップの拡大に取り組んでおりますが、次のステップに進むにあたり、メガチップス社と提携し、すべての投資家からご支援いただけることを嬉しく思っています」

モースマイクロは、2016 年設立以来、長距離・低消費電力のワイヤレスコネクティビティに注力してきました。現在、同社の製品ポートフォリオには、業界最小、最速、低消費電力の Wi-Fi HaLow 準拠の SoC およびモジュールが含まれています。民生用から商業用、産業用、農業用まで、あらゆる IoT エコシステムに対応するモースマイクロは、ワイヤレス接続デバイスが従来の Wi-Fi ネットワークの 10 倍の距離、100 倍の面積、1,000 倍の体積を実現することを可能にします。

メガチップスグループ 代表取締役社長の肥川 哲士氏は、次のように述べています「当社は、革新的なアイデアと最先端のアプリケーションを持ち、産業用 IoT、無線通信、エネルギー制御などの分野で事業を拡大するモースマイクロ社のような有望なスタートアップ企業との戦略的パートナーシップや投資を追求しています。先見性のあるモースマイクロ社の経営陣は、Wi-Fi 業界に多大な影響を与えており、同社の主力製品である Wi-Fi HaLow の生産・販売拡大に向け、今後さらなる素晴らしい成果を上げることが期待されます」

●参考情報： Wi-Fi HaLow について

Wi-Fi HaLow は、IoT のニーズを満たすために作られた初の Wi-Fi 規格であり、従来の Wi-Fi 代替技術や他の多くの無線技術に代わる優れた選択肢となります。

Wi-Fi HaLow は、他の無線技術にはない、以下の独自機能と利点を兼ね備えています。

- ・ 長距離接続性。長距離接続：低周波を使用することにより、壁やその他の障害物を透過し、アクセスポイントから 1km 以上離れた場所まで Wi-Fi の範囲を拡大。
- ・ ダイレクトセービング。超低消費電力により、IoT デバイスをバッテリーで何年も稼働させることが可能。
- ・ 使い勝手の良さ 使いやすさ：独自のハブやゲートウェイが不要で、1 台のアクセスポイントで 8,000 台以上の IoT デバイスをサポート可能
- ・ 安心のセキュリティ 安心：WPA3 をはじめとする最先端のセキュリティプロトコルを完全サポート

● 株式会社メガチップスについて

株式会社メガチップス(東証:6875)は、1990 年に日本初の革新的なファブレス半導体企業として設立され、R&D や独自技術を生かした独創的な LSI の開発に取り組んできました。急速な情報技術革新により市場ニーズが複雑化する中、同社独自のアナログ・デジタル技術、ミックスドシグナル・アナログ・デジタル技術を駆使した LSI の設計から開発・生産までのトータルソリューション

を提供しています。既存事業の強化を図りながら、産業機器、通信、AI、エネルギー制御、ロボットなどの成長分野をターゲットにした新規事業の立ち上げに経営資源を集中し、持続的な成長を目指しています。<https://www.megachips.co.jp/english/index.html/>

- **モースマイクロについて**

モースマイクロ社は、急成長中のファブレス半導体企業であり、IoT(モノのインターネット)市場向けに、従来の Wi-Fi 技術の 10 倍の範囲を達成し、1 つのバッテリーで何年も使用できる Wi-Fi HaLow ソリューションの開発を行っています。当社は、Wi-Fi のパイオニアであり革新者である Michael De Nil と Andrew Terry によって設立され、Wi-Fi の発明者である Neil Weste 教授やワイヤレス業界のベテランたちが加わり、数十億台のスマートフォンに搭載される Wi-Fi チップを設計しています。オーストラリアに本社を置き、中国、インド、米国にオフィスを構える当社の強力で多様なシステムチーム、IP および特許群は、監視システム、アクセス制御、産業オートメーション、モバイル機器など、IoT エコシステム全体で Wi-Fi HaLow 接続を可能にし、接続デバイスの通信距離を延ばします。www.morsemicro.com

- **報道関係のお問合せ先**

モースマイクロ社広報事務局(担当:川合)

Tel: 03-6454-6930 / Email: moresemicro@ambilogue.com

以上